

此ノ席上テハ之丈ケ中ニテ細密ノ莫ニ就テハ少数ノ方ト御
相談申上ケタイト提案ス

植田高橋天満凌辺等ヨリ

會社ノ意、アル所ヲ諒トスルモ少数ノ代表ト具体的ナ折衝

ニ入ル前ニ

一此ノ席上テ司直ノ裁マカ決定スル迄使用スルト聲明カ
来ヌカ

来ヌカ

一司直ノ裁カ決定スル迄ニ人ヲ解雇ノマ、テ置ク考カ

一此ノ問題ニ関シ幸尾竹重西課長カ責任ヲ持テ尚最後迄衝

ニ當ルカ

ト會社側ノ意向ヲ質シタルニ責任ヲ持ソテ最後迄折衝ニ當

ルコトヲ約束スル他ノ具體的ナ問題ニ就テハ先程申上ケタ

方法ニ依リテ話ヲ進メタイト答ヘ

代表等ハ一度相談シテ決シタイト會見十分ニシテ協議(西

課長退席)ニ入リタルカ協議ノ結果

爭議團側ニアリテハ會社ノ三名ニ對シ(一名ヲ増シ

高橋 涉 凌 辺 惣 藏

天満 芳 太郎 植 田 重 義

右四名ヲ代表トシテ選任會社側ノ了解ヲ得同十一時四十五

分更ニ會見凌辺ヨリ先程發表サレタ程度ニテハ引込モ件カ

ヌモ少シ打解ケタ條ヲ御相談願ヒタイト前提シ

一今後労働統制ノ問題ニ就テハ吾々ニ於テモ充分責任ヲ以

テ善処スル

一司直ノ裁断ヲ待ソ迄モナク告訴狀ノ取下ニ盡カサレタイ

一管野増田ニ對シテハ自發的結末書ヲ提出スルメウ取リ計

ラフコト

等ノ意表ヲ表明充分會社ノ面目モ立テルカラ結論ニ到達ス

ル様考慮ヲ願フト速ヘ更ニ他ノ項目ニ就テ考究サレタルメ